

令和6年度 広島市青少年野外活動センター・こども村

公民館との共催事業(仁保公民館)

〈令和6年12月27日(金)〉

【目的】

公民館を利用する方を対象に、青少年野外活動センターの活動プログラムを実施することで、多様な学習機会を提供することを目的として実施する。

【会場】

仁保公民館 2階 大集会室

【参加者】

公民館事業「小枝クラフト挑戦！」に参加した小学1～4年生13人

【プログラム内容】

10:00～11:30 小枝クラフト



この度は「小枝クラフトに挑戦！」ということで講師として「小枝クラフト」の指導に行きました。公民館職員のサポートもあり、安全にクラフトを行うことができました。参加者プレゼントとして、木製の学習用ペン立て「たてたて」を配布しました！

「小枝クラフトに挑戦！」アンケート

【アンケート内訳】（回収 15 枚）

小学生	13 人
保護者	1 人
未就学児	1 人

【参加者】

初めて参加した	1 人
2 回目	3 人
3 回目以上	10 人

【満足度】

よかった	15 人
まあよかった	0 人
ふつう	0 人
すこしつまらなかった	0 人
つまらなかった	0 人



【満足度の理由】

- ★工作がすきだから、はじめて木とふれあったのがたのしかったです。
- ★いろいろなこうさくをして、こうさくのくふうを学べたから
- ★たくさんものをつくってともだちとなかよくできたから。
- ★きでたのしい工作ができてさいごまでできたから。
- ★いろいろ新しいたいけんが出来て、楽しかったです。
- ★しぜんのことがわかったり、グルーガンのことをしれた。
- ★しぜんのことや、だいになりやすいきのことをして、いろいろなこと、たとえばたいこをつくったり、そういうことがよかった。
- ★いい作品ができたから。
- ★ストラップをつくるのがたのしかった。
- ★たのしかったから
- ★はじめのたいけんなどをしたからです。
- ★工作はわたし、だいすきです。こえだでいろんなものができて、すごかったなあと思いました。
- ★つきそいの幼児も一緒に作らせてもらえてとても楽しめました。（保護者）
- ★たのしかった（未就学児）
- ★たくさんつくれてたのしかった。